

たまボラ



～しゃきょうのたまちゃんがお伝えする東大和のボランティア情報紙～

発行: 東大和市社会福祉協議会 所在地: 東大和市中央3-912-3 電話: 042-564-0012(代表)

空堀川 春の清掃活動



※ 4月15日の活動風景より

4月15日(土)にセンター登録グループの空堀川を考える会が「空堀川春の清掃活動」を実施しました。年3回(春・夏・秋)実施している清掃活動には毎回多くの方が参加され、きれいな空堀川が保たれています。

定期的に清掃活動が行われているおかげで、普段目にしていない景色がきれいに見えるんですね。近くを通りかかったときはぜひ空堀川を眺めてみてください。また、この活動に関心がある方はお気軽にセンターにお問合せください。

シリーズ きらっ!! ボランティア

Vol.1

よしたか 個人ボランティア 高野 由崇さん

第7回は、個人ボランティアで活躍している高野由崇さんにお話しをお伺いしました。大学生の頃からボランティア活動をしている高野さんのお話しをご紹介します。

【ボランティアを始めたきっかけは？】

私は、小さい頃の病気が原因で左半身が麻痺しています。高校生の時に大きな発作を起し入院をすることになり、その入院時に自分について考える時間ができました。それまでは、毎日楽しく過ごせれば良いと思っていましたが、考えてみると麻痺の影響などもあり、色々な人に支えられて過ごしていたことに気づきました。今まで周りの人からもらっていた優しさや支えを、今度は自分が返していきたいと思うようになりました。初めは社会に出て仕事をすることで人に貢献だと思っていたのですが、いざ就業となるとうまくいきませんでした。それでもほかにはできることがないかと考えた末にたどりついたのがボランティア活動でした。ちょうど活動を始めてみようと思っていたときに、公民館で福祉・ボランティア講座のチラシを見つけて参加し、そこから私のボランティア生活が始まりました。

【どんな活動をしていますか？】

ボランティア活動を始めた当初からずっと続けているのは、東大和療育センターで利用者さんが絵を描くのをお手伝いする活動です。月に1回の活動で、毎月新しい絵を見られるのが楽しみです。この活動を続けて9年目となりますが、同じ



同じ題材で描く絵が年ごとに変化しており、昔の絵をたまに見返すのも楽しいです。

初めの頃は会話をするのに難しいこともありましたが、今は動作や表情で言いたいことも分かるようになってきました。

通信制の美術大学に通っていたこともあり、この活動は自分にとって価値あるものになっています。また、多くの人と関わりたいと思い、シーツ交換や学習ボランティアなども行ってきました。

【印象に残っているボランティア活動は？】

私が通院している病院でのボランティア活動は、良い意味でも悪い意味でも思い出深いです。その活動とは、オルガニートの音色で人の心を癒す活動をしています。活動中、私が入院していた当時出会った人が再入院で苦しんでいる姿を見かけ心を痛めました。様々な患者さんの痛み



うまかんべえ祭りでの活動の様子

や悲しみをうまく癒すことができず、自分はボランティアとして役に立っているのかと悩んだこともありました。その時は、先輩ボランティアが相談にのってくれて、自分なりに消化できました。このような経験から、ボランティア仲間との絆が深まりました。そして患者さんに笑顔でありがとうと言ってもらえ、自分にパワーをもらえたからです。

【これからについて】

将来教師になりたいため、今は教育系のボランティアに力を入れています。子どもたちが元気に笑顔でいてくれることが嬉しいです。私はボランティア活動を通じて色々な人に出会い知ることができ、自身の世界が広がったり、それぞれの人の思いなどを理解することが出来ました。子どもたちが成長をしていくうえで多くの人との出会いは大切なことだと思うの

で、私の経験を子どもたちに伝えていきたいと思っています。

【これから活動を始めようとする人へメッセージを】

私は障害があることもあり、人と同じ道を進むことは出来ないと覚悟して、自分の道を歩むようになりました。周りの人に合わせるのはいいことではないですが、本当に自分がやりたいことをやらずに合わせてしまっていたとしたらもったいないと思います。また、後で後悔すると思うので、自分がやりたいと思ったことはやってほしいです。

活動をはじめには最初の一步が大事だと思います。最初の一步を踏み出すのは勇気がいることですが、踏み出してみると自分が想像していたより怖くなかったり、居心地がよかったり、自分が求めているものがあったりするので、ぜひ何事にも挑戦してみたいと思います。

自分としっかり向き合い、目的を持って活動をしている高野さんのお話を聞いていると、勇気やチャレンジ精神が湧いてきました。



目標に向かって活動を続けていく、高野さんの今後にも注目していきたいです。

平成29年度 ふれあい歩こう会（春） 報告

5月18日（木）にセンター事業でも一大イベントである、ふれあい歩こう会（春）が行われました。市内在住の65歳以上の方を対象に相互の交流や生きがいづくりなどを目的に年2回実施しているこのイベントは歴史があり、今回で66回目を迎えました。毎年多くの申し込みがあり今年はスタッフを含め373名の参加がありました。

またこのふれあい歩こう会は、ボランティアさんによって支えられているという特徴があります。センターに登録している「ふれあい歩こう会ボランティア」のグループの方々が準備から当日の運営、片付けまでを行っています。

次回は10月19日（木）に実施いたします。ぜひご参加ください。



ボランティア募集中！

市内の情報

新規

高齢者施設でのボランティア

高齢

テキストを使用し、学校形式で1コマ30分の先生役として指導をしてくれるボランティアを募集！指導用のテキスト（簡単な計算ドリルのような内容）があるので、その通りに進めてもいいし、アドリブで進めても大丈夫です。

慣れたら、自分の特技や趣味を活かした内容で授業をやってみませんか。空いている時間は、シーツ交換や利用者さんのお話相手などもお願いします。

- ◆日程：月～金 9：30～16：45の間で、都合の良い日時で大丈夫です。
- ◆場所：狭山4-1483-3
- ◆問合せ：あずみ苑 担当：坂本・黒田



継続 再掲

高齢者施設でのボランティア

高齢

音楽（合唱や演奏、踊りなど）をするボランティア、ドライバーかけ、傾聴ボランティア。

- ◆日程 13：00～15：00の間で、都合の良い時間で、不定期で短時間でもOK。
- ◆場所 東大和市桜が丘4-287-1
- ◆問合せ ツクイ東大和桜が丘 042-516-2355 担当：佐治

継続 再掲

視覚障害児の送迎ボランティア

障害

市内に住んでいる視覚障害児を八王子盲学校まで、電車とバスを利用して送迎するボランティア。

- ◆日程 ボランティアさんの日程に合わせて活動していただけます。
- ◆問合せ 東大和ボランティア・市民活動センター TEL 042-564-0035

～ 市外の情報 ～

新規

児童養護施設の入所児童にピアノや勉強を教えてくれるボランティア

子ども

入所児童にピアノや、中高生に勉強を教えるボランティア



- ◆日程 応相談
- ◆場所 東大和市芋窪5-1161-3
- ◆問合せ 社会福祉法人蓮華苑 児童養護施設れんげ学園 Tel042-565-8451 担当 西元

新規

障害者施設での車いす介助や趣味や特技を活かしたボランティア

障害

散歩時の車椅子介助やダンス・演奏など趣味や特技を活かしたボランティア

- ◆日程 月～土 10時00分～11時30分 13時00分～15時 月に1～2回 午前又は午後の1時間位
- ◆場所 小平市小川町1-485 黎明寮
- ◆その他 黎明寮は、身体や精神に障害がある方が生活する施設です。継続的に、特技や趣味を活かした活動ができる方をお待ちしています。
- ◆問合せ 黎明寮042-341-0336 担当 佐々木・小野・持田

～ 市外の情報 ～

障がい児・者 ボランティア 養成講座

～ 受講生募集のご案内～

「障害者ボランティアを学ぶ」講義・実習として、ボランティアの基本、障害について、介助の実践（車いす操作・食事、コミュニケーション）、手話や情報機器の活用、障害者スポーツ等に関わる内容などボランティアについて幅広く専門的に学ぶ講座です。

日程 講座1【全6回】 ①7/1 9時30分～12時 ②7/1 13時～16時30分
③7/15 14時30分～18時30分 ④8/2 13時～16時
⑤8/25 9時30分～12時30分 ⑥9/2 9時～13時

講座2【全2回】 ①10/22 9時～15時 ②12/2 9時～13時
※ ボランティア保険加入費用として500円
※ 全8回のうち6回以上の出席で修了認定証発行

場所 会場は東京都立村山特別支援学校 又は 東京小児療育病院

問合せ 東京都立村山特別支援学校 武蔵村山市学園4-8
TEL 042-564-2781 担当：山本・木崎

ぼらセンからのお知らせ



平成29年度 草の根育成助成

●医療・福祉分野

医療・看護・介護・福祉領域の地域課題を解決するために取り組んでいる事業

●スポーツ・コミュニティ作り分野

運動・スポーツ（障害者運動・スポーツを含む）を用いて地域課題を解決するために取り組んでいる事業

【助成金額：上限100万円／1事業】

公益財団法人草の根事業育成財団は、様々な社会問題を解決する団体と協働し、子どもから高齢者まで市民一人ひとりが心豊かな市民生活を実現するために活動する財団法人です。これに寄与する事業に対する助成をします。

【募集期間】 6月1日（木）から6月17日（土）まで（消印有効）

【問合せ】 草の根事業育成財団

小平市御幸町131-5

TEL042-321-1132

※詳細はホームページをご覧ください。

東大和ボランティア・市民活動センター 運営委員を募集します！！

ただいま、ボランティア・市民活動センターでは「運営委員会」の設置に向けて準備を進めています。運営委員会は、センターの事業計画や指針、新たな活動の創設などについて、市民主体で実施していくための中核的機関です。平成29年8月の発足に向け、今回運営委員会の委員を募集することになりました。

<募集人数> 1名

<対象> 以下の全てに該当する方。

- ①市内在住または、在学、在勤の方
- ②18歳以上（H11年4月1日以前生まれ）
- ③東大和のボランティア・市民活動について熱意があり積極的に参加していただける方

<募集期間> 平成29年6月15日（木）～7月10日（月）

<申し込み方法> 書類に必要事項を記入し提出。

HPからの申し込みも可能です。

※詳しくはHPをご覧ください。

市民情報etc.

● 映画上映のお知らせ

輝くママになる映画

「ずっと、いっしょ」

日時：7月8日（土）

午後1時開場 1時30分上映

場所：東大和ハミングホール大ホール

★家族の絆ってなんだろう？

子育てに悩むすべての人たちへおくる物語
感動のドキュメンタリー大ヒット映画



◆チケット一般券1,200円 割引券1,000円

◆申込み・チケット取扱い先

東大和障害福祉ネットワーク・食工房ぱる・
第1・第2・第3みんなの家 ゆうらんせん・
ハミングホール・東大和市社会福祉協議会

◆問合せ：東大和障害福祉ネットワーク（NP
0法人自立生活支援センター・東大和内）
TEL 042-567-2622

● 夏休みこども手話

楽しく学んで、手話で
お話ししてみませんか？

日時：7月24日、31日

8月7日、14日、21日

全5回（毎週月曜日 朝9時半～11時半）

場所：総合福祉センターは～とふる
（東大和市桜が丘2-53-6）

対象：市内在住の小中学生

持ち物：筆記用具、水筒

参加費：100円（コピー代など）

申し込み締め切り：6月30日（金）

申し込み方法：①名前、②住所、③電話（FAX）
番号、④学校名、⑤学年を記入し下
記まで申し込みください。

申し込み先：細田 恵子

FAX 042-565-3882

メール cake.ho.46@docomo.ne.jp

問い合わせ先：高木 090-1855-0686

主催 東大和市聴覚障害者協会

協力 手話サークル ピーナッツ



● 東大和市環境市民の集い

日時：6月4日（日）

午前9時45分から午後2時30分

場所：東大和市役所北側駐車場・駐輪場・
通路他

内容：環境ポスター展/環境団体ブース
模擬店/スタンプラリー

※センター登録ボランティアグループの
「空堀川を考える会」と「東大和市狭山
緑地雑木林の会」が参加します。皆さん、
ぜひ来場してみてください。

編集部から

たまボラを発行して1年が経ちました！ついこの前、創刊号の編集後記を書いたばかりなのにと感じています。時の流れというものは早いものですね。あっという間に流れていくなかでも、「きらっボランティア」で紹介した高野さんがおっしゃっていたように、後悔だけは残らないように過ごしていきたいと思います。



さて、「たまボラ」は2年目に突入しました。今年度はより多くの人に読んでいただけるように、担当者一同、よりよい情報紙を作り上げていきたいと思っておりますので、温かく見守っていただくと嬉しいです。2年目のたまボラもどうぞよろしくお願いいたします！ 山崎